



授業に従事する教職員等がフェイスシールドを着用します

【趣旨】

新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、飛沫感染防止の観点から、授業に従事する教職員等を対象に「フェイスシールド」を市内全小中学校66校（みらい分校含む）へ配布します。6月1日からの学校再開に伴い、児童生徒に安心して授業を受けてもらうための試みです。

尚、教職員は、フェイスシールドを装着し、ソーシャルディスタンスを十分に確保した上で授業に従事します。

【導入効果】

- ・児童生徒が教職員の表情から感情を読み取ることが可能。
- ・英語の授業や日本語指導の際に教職員の口元を見て唇の動きを学ぶことが可能。
- ・マスク着用時と比べて、教室の後方まで教職員の声が届きやすい。

【導入時期】

6月中旬頃を予定

※製品は5月26日（火）に発注済み。 納期の目安：発注後約2週間

【発注枚数】

3,000枚

【予算額】

224,400円

【参考写真】



【問い合わせ先】

学校教育部指導課 ☎047-366-7458